

請願第 4 号

米軍機オスプレイの横田基地飛来及び配備を見送る意見書の提出を求める請願

- 1 受理年月日 平成28年6月6日
- 2 請願者 立川市幸町5-67-32
横田基地問題を考える会
世話人 折井 暁
- 3 紹介議員 若木 早苗、 稲橋 ゆみ子

4 請願の要旨

次の理由により、改修前オスプレイと改修後オスプレイの安全性が確認できるまで、オスプレイの横田基地への飛来及び配備を見送る意見書を、国又は関係行政庁に提出してくださるよう請願します。

5 請願の理由

米海軍・海兵隊の航空機の開発や保守管理にあたる海軍航空システム司令部で垂直離着陸輸送機CV22オスプレイを担当するダニエル・ロビンソン海兵隊大佐が5月16日、「昨年5月にハワイで起きたオスプレイの着陸失敗事故も踏まえ、エンジンの吸気口から砂を吸い込みにくいようにする研究をすすめている」と述べたことが報じられました。

このことは、私たちが以前から指摘していたオスプレイの構造上の欠陥を、公式に認めたことにほかなりません。かかる欠陥機が私たちの上空を飛び回することは、常に事故の危険をはらんでいることとなります。

この点、去る5月2日の衆院議長への「米軍オスプレイの配備に関する質問主意書」に対して、政府の答は「CV22の訓練については、離着陸訓練、人員降下訓練、物料投下訓練、編隊飛行訓練及び夜間飛行訓練を行うことを想定している旨、米国政府から説明をうけている」との内容で「訓練」が実戦さながらの激しいものとなっていくことが考えられます。

よって、市民の命とくらしの安全・安心を守るという地方自治の使命から、欠陥機オスプレイの横田基地の飛来及び配備を見送ることを請願するものです。